

**社会資本総合整備計画
（社会資本整備総合交付金）
事後評価書**

**《し尿受入施設建設》
R3～R6**

【下水道課】

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年07月22日

計画の名称	置賜地域における汚水処理施設広域化推進計画												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和06年度 (4年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	米沢市												
計画の目標	・置賜広域行政事務組合が米沢クリーンセンターで行っている米沢市のし尿処理と、南陽クリーンセンターで行っている南陽市、高畠町、川西町のし尿処理を米沢浄水管理センターで受け入れて処理することで維持管理を集約し合理化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,416	A	1,416	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値	最終目標値 (R6末)
1	評価時点における施設の年間維持管理費を約70%削減する。 年間維持管理費の削減率(%) 年間維持管理費の削減率(%) = (統廃合後の年間維持管理費 - 統廃合前の年間維持管理費) / (統廃合前の年間維持管理費)	0%	%	-70%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	終末処 理場	新設	米沢浄水管理センターし 尿受入施設建設	し尿受入施設	米沢市						1,411	1.65	-
	A07-002	下水道	一般	米沢市	直接	米沢市	-	-	基本的な計画の見直し	調査検討業務	米沢市						5		-
										小計						1,416			
											合計						1,416		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本評価の実施にあたっては、評価の透明性、客観性、公正さを確保するため、学識経験者等の第三者の意見を求めて評価を行った。	令和7年度
	公表の方法
	市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	し尿受入施設が令和7年4月から供用を開始したことから、汚水処理施設の集約化・広域化により、今後、維持管理費の削減が期待される。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	汚水処理施設の統廃合により、より清潔な生活環境を維持できるようになった。
特記事項（今後の方針等）	
し尿受入施設が完成し、下水処理場である米沢浄水管理センターの一部として稼働していることから、管理運営を委託している置賜広域行政事務組合と協力し、維持管理を行っていく。	

